

## 車輪踏面状態の保守実態調査

平成 25 年 8 月  
技術企画課

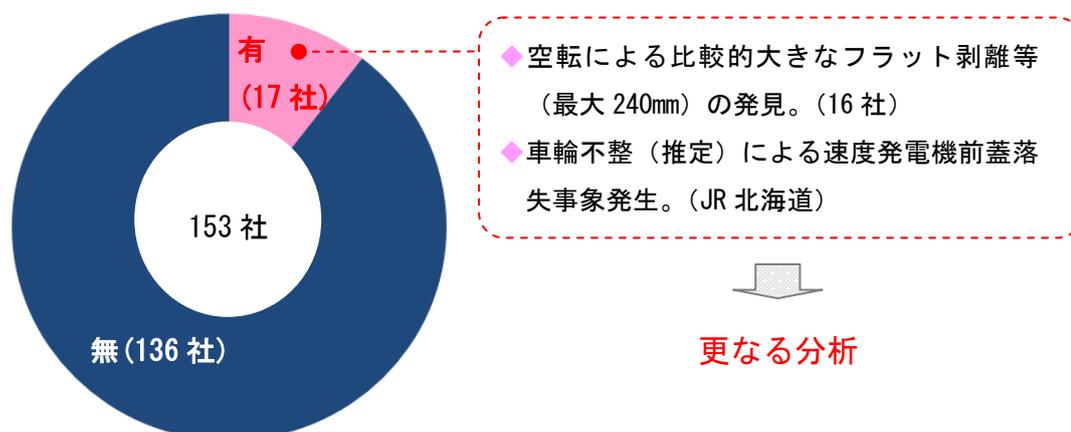
石勝線列車脱線事故（H23.5 発生）に係る運輸安全委員会の鉄道事故調査報告書が本年 5 月に公表されたことを受け、同日付けで車輪踏面状態の適切な管理について通達を発出し、車輪踏面状態の適切な管理及びその実態の調査を実施した。

### 1. 調査対象

- ◆全国の鉄軌道事業者（153 社）  
（鋼索鉄道、ゴムタイヤの車両（モノレール等）を除く）
- ◆平成 25 年 5 月末時点

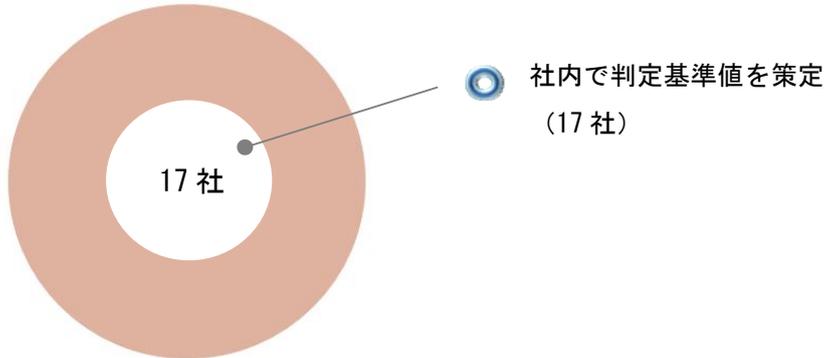
### 2. 調査結果

- ◆安全運行に支障を来すフラット剥離等発生の有無  
（平成 20 年 4 月～25 年 4 月の間）

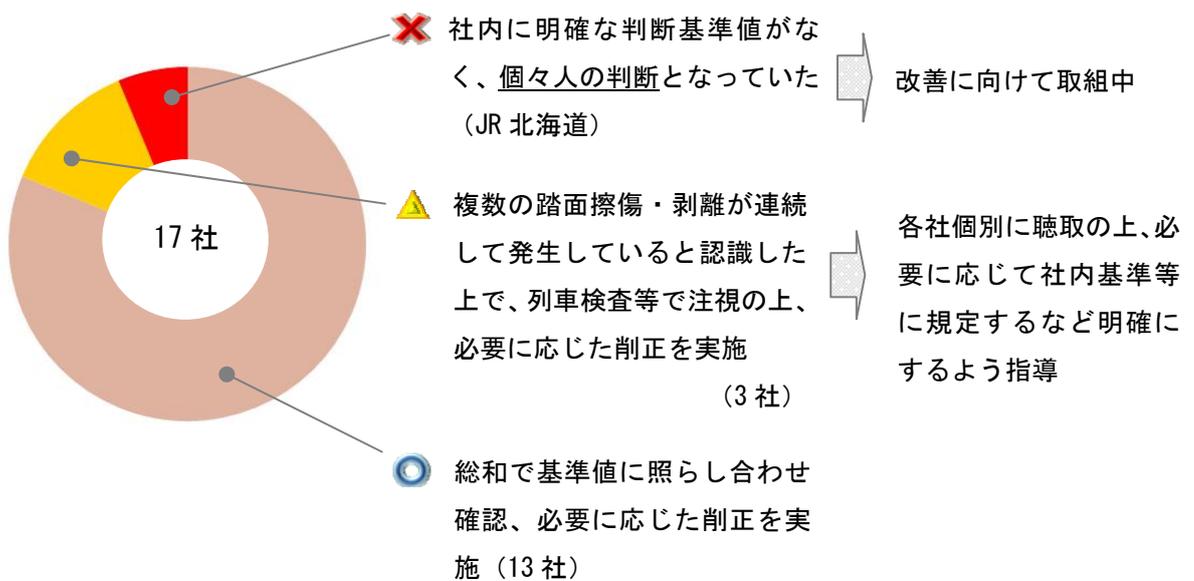


安全運行に支障を来すフラット剥離等が発生したことの事業者（17社）

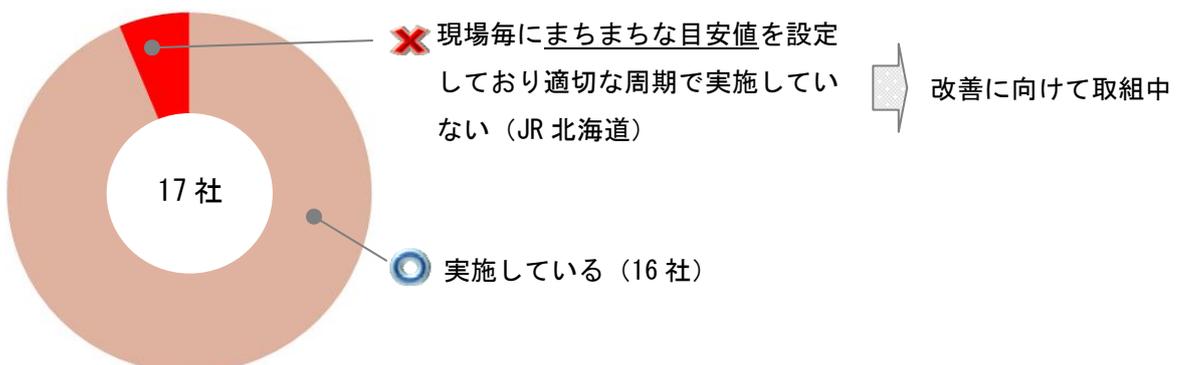
◆車輪削正に関する基準を策定しているか



◆連続して発生した踏面擦傷・剥離をどのように考えるか

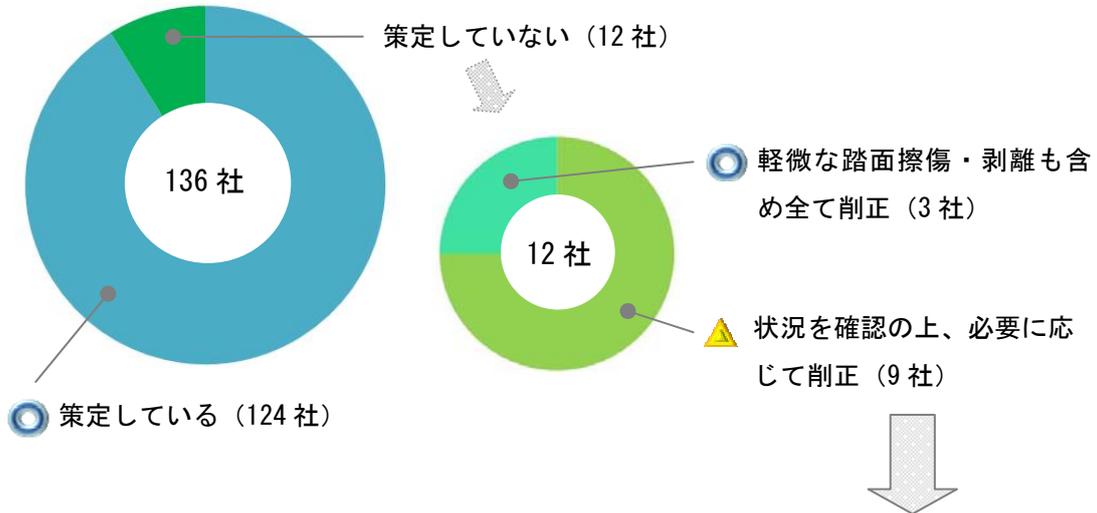


◆計画的に検査を実施し車輪削正・交換を実施しているか

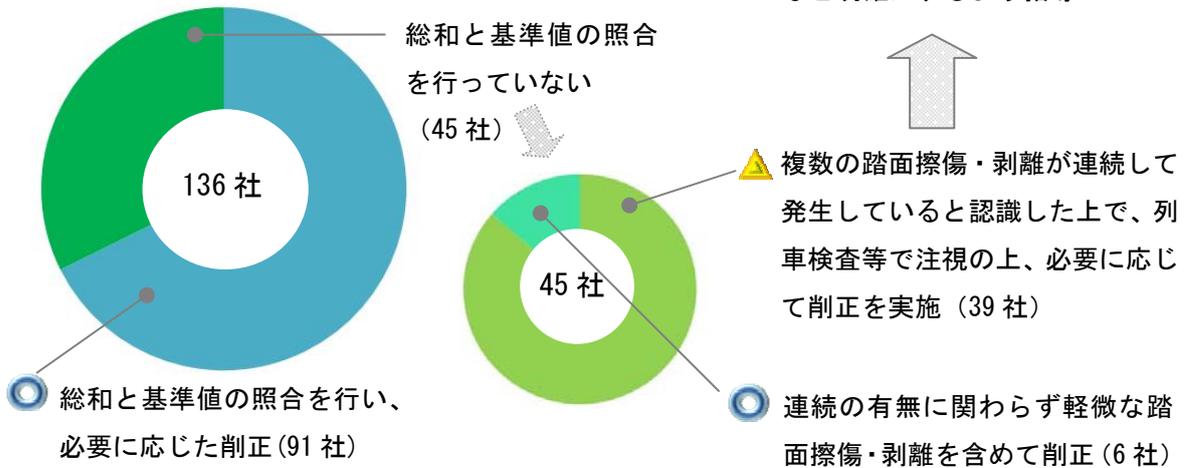


□安全運行に支障を来すフラット剥離等が発生したことの無い事業者（136社）

◆車輪削正に関する基準を策定しているか



◆連続して発生した踏面擦傷・剥離をどのように考えるか



各社個別に聴取の上、必要に応じて社内基準等に規定するなど明確にするよう指導

◆計画的に検査を実施し車輪削正・交換を実施しているか

